

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス実教教室		
○保護者評価実施期間	2026年2月5日		2026年2月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年3月5日		2026年3月11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動プログラムが固定化しないよう工夫している。	年間カリキュラムに沿って様々なプログラムを提案することにより、毎日ご利用されるお子様や、利用頻度の少ないお子様にとっても参加をしたいと思う気持ち、楽しかったと思えるように日々スタッフ間で打ち合わせを密に取りながら実施をしております。	お子様のニーズに合わせたプログラムの提案やイベントトレーニングの実施ができるよう、スタッフ間での協議を重ねていければと考えております。
2	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われている。	こどもの状況により、不登校児に向けた個別活動や、集団の関わりを目指した小集団での関わり方等、適宜組み合わせ対応をしております。また、中高生に対して就職に向けた活動を個別ワークを通して行うことや、個々の課題、特性に合わせたプリントを準備した個別学習に取り組めるよう工夫をしております。	様々な角度からの支援が提供できるように、外部研修に参加をしたり、各関係機関との情報共有しながら、よりお子様にあった支援を目指しております。
3	必要に応じて子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっている。	個々のニーズに合わせ、集中して学習に取り組みたいと希望のあるお子様には個別の部屋を活用できるように配慮をしております。また、個別の相談に応じて面談を実施しながら、思いや考え、将来への不安について一緒に考えることができる、個別の部屋を活用した支援を実施しております。	お子様の利用時に面談や体験等で相談室の利用が難しい場合もあるため、指導訓練室内でも個別で話をしたり集中して学習が取り組めるような環境作りができるか検討して参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族の方が参加をすることの出来るプログラム	ご家族やごきょうだい参加の出来るプログラムの実施はしておらず、ご利用されているお子様へのプログラムが中心となっております。そのため、現在は保護者様の個々のお困りごとについてご相談を受け、必要に応じて面談の実施や個別支援計画書の変更等対応をさせていただいております。	ハッピーテラス本部にて、保護者様向けの子育てプログラムや講座を開催する際にはメールや掲示にて皆様へご案内します。
2	運動を行うためのスペース	教室内では、行える運動に限りがあることが現状となります。そのため、運動が好きなお子様にとって物足りないと感じることも考慮しながら、お近くの公園や公共施設での取り組みを適宜提案し、充実した活動が行えるように考えております。	土曜日や日曜日、長期休みを中心として外出での運動を提案することが多いため、季節や時間帯を考えながら平日で行える運動について協議していく必要があります。
3	お子様の送迎について	現在は一部の学校に限り徒歩での送迎を行っております。また、送迎についても帰宅時間によっては全てのお子様のお迎えが難しい日もあります。	保護者様から送迎のご相談をいただいた際には、できるだけ早く送迎可能かどうかを検討しお伝えします。保護者様やお子様のご希望に合わせ、自力通所の練習実施、到着時にはメールや電話にて自力での通所ができたことを報告する等、個々に合わせた支援に取り組んでまいります。